

(3) 学校質問紙

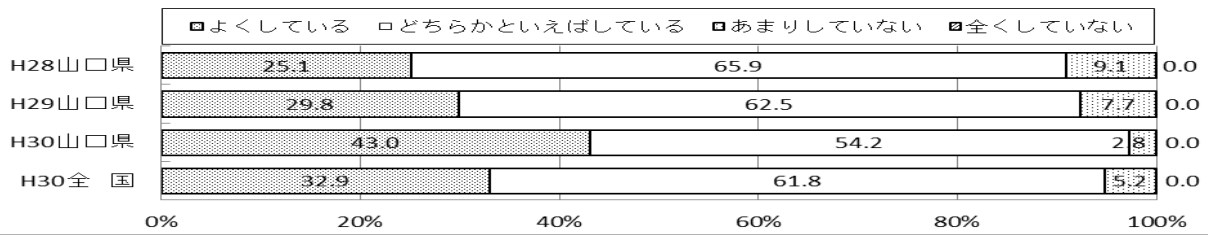
① 教育課程

ア 横断的な視点で、教育の内容を組織的に配列して指導計画を作成

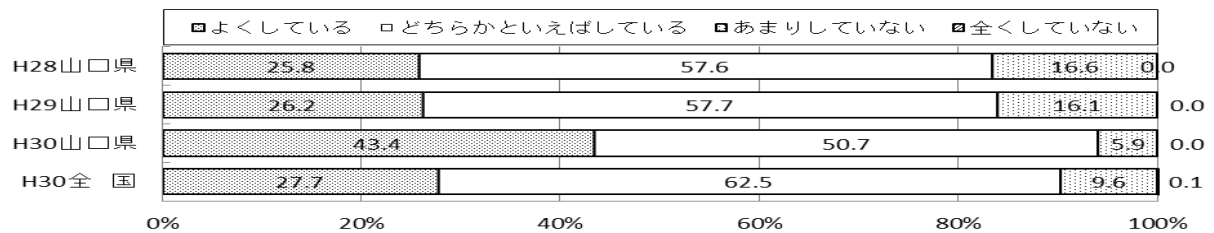
○ 指導計画の作成に当たって、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 全教職員が、カリキュラム・マネジメントの必要性を理解し、各学校の教育目標の実現に必要な教育内容等を、教科横断的な視点で組み立てていくことが大切です。

【小学校】 16 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している



【中学校】 15 指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列している

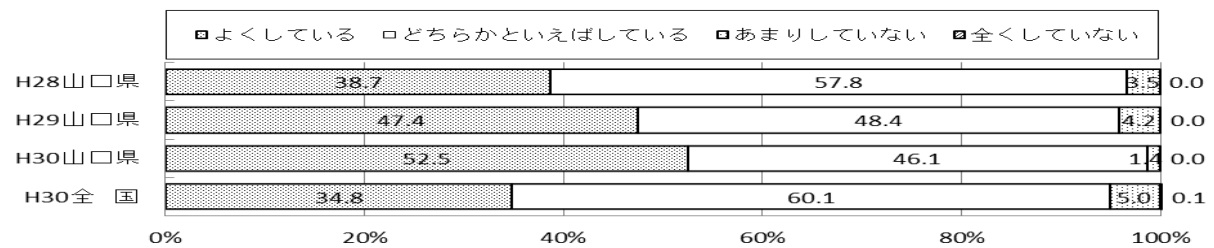


イ 子どもの姿や地域に関するデータ等に基づいたP D C Aサイクルの確立

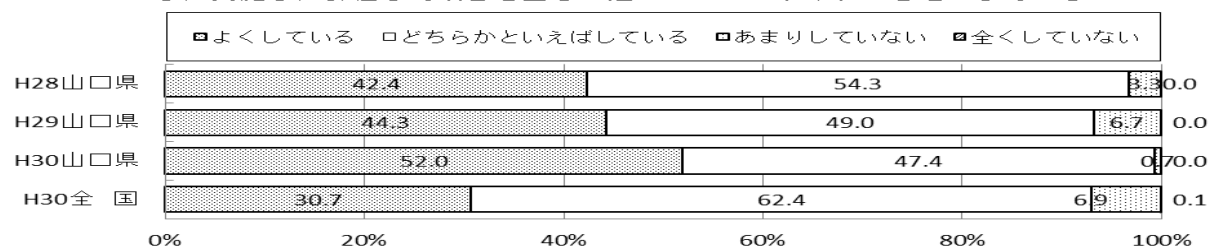
○ 児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のP D C Aサイクルを確立している学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、適切に教育課程を編成、実施するとともに、その成果と改善点を明確にするためのP D C Aサイクルを確立することが大切です。

【小学校】 18 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のP D C Aサイクルを確立している



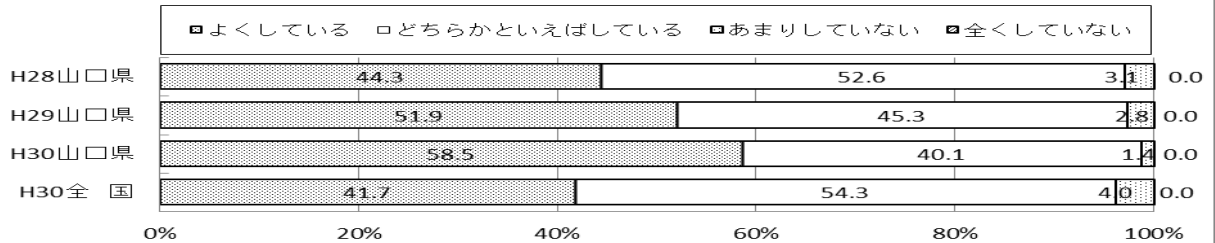
【中学校】 17 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のP D C Aサイクルを確立している



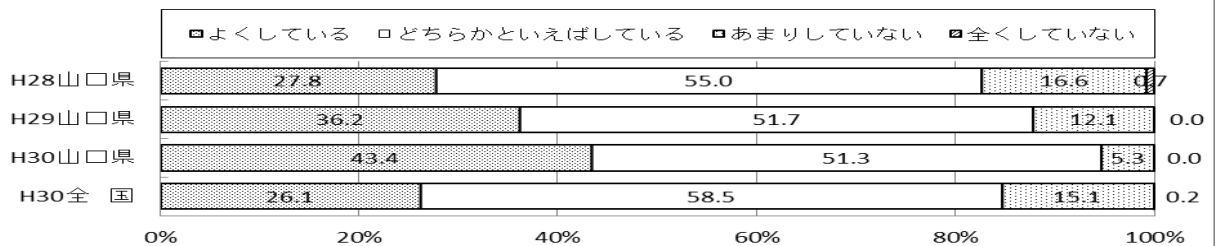
ウ 地域等の外部の資源を含めた人的・物的資源を活用した指導計画の作成

- 指導計画の作成に当たって、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている学校の割合は、全国と比べて高い。
- ☞ コミュニティ・スクールの仕組み等を活用して、教育課程の実施に向けて、地域人材や外部資源と教育活動を結び付けることが大切です。

【小学校】 19 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている



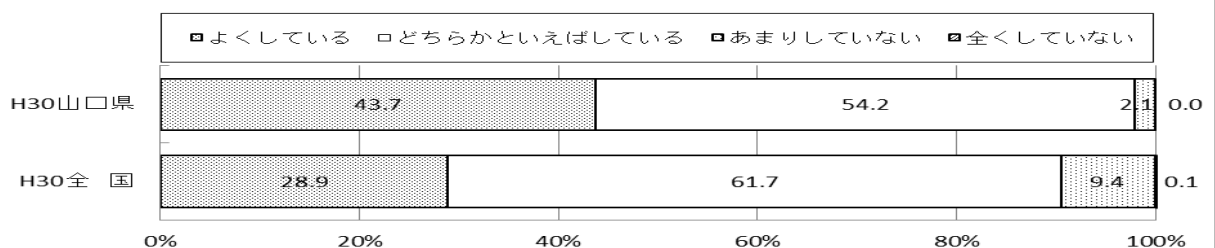
【中学校】 18 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている



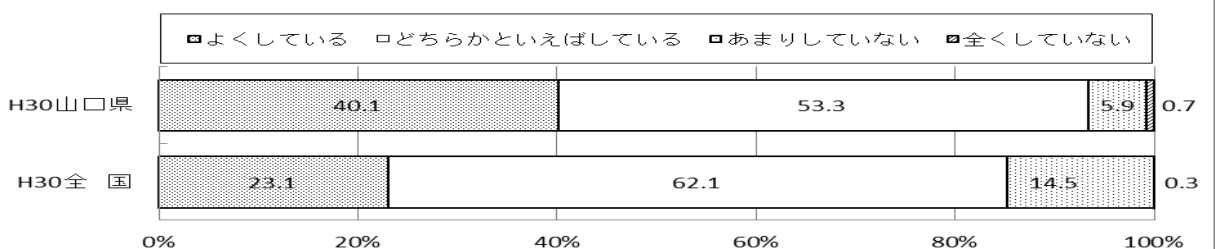
エ 教育課程の趣旨についての家庭や地域との共有

- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている学校の割合は、全国と比べて高い。
- ☞ 教育課程を介して、学校・家庭・地域がつながることにより、地域全体でどのような児童生徒を育てていくか、目標やビジョンを共有することが大切です。

【小学校】 20 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている



【中学校】 19 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っている



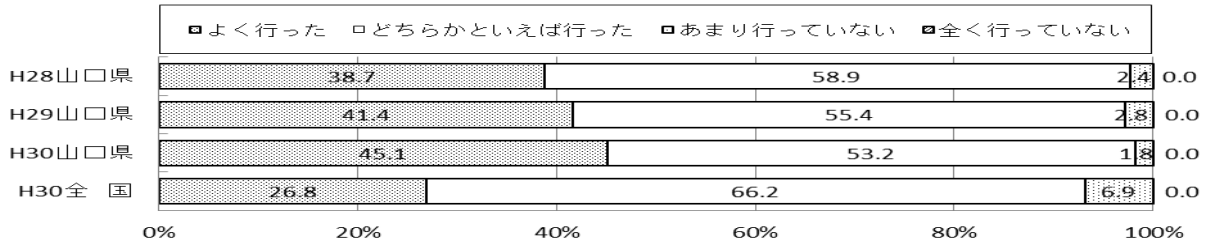
② 学習指導

ア 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫

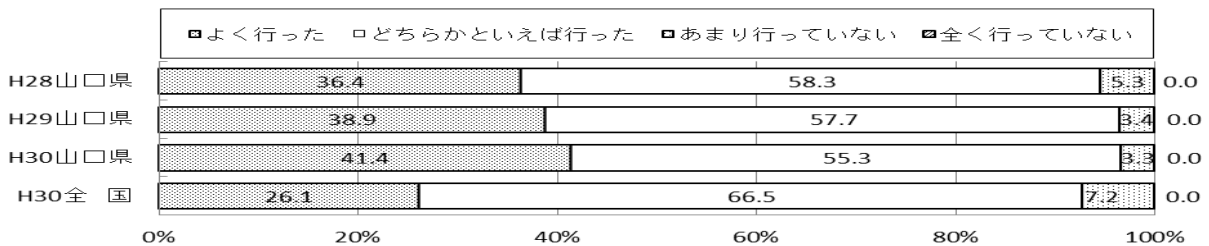
○ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしている学校の割合は、全国と比べて高く、年々増加している。

☞ 習得・活用及び探究の学習過程を見通した学習指導と児童生徒の学力には明らかな相関関係が見られます。児童生徒の確かな学力の定着と向上に向けて、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を、組織的に推進することが大切です。

【小学校】 22 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした

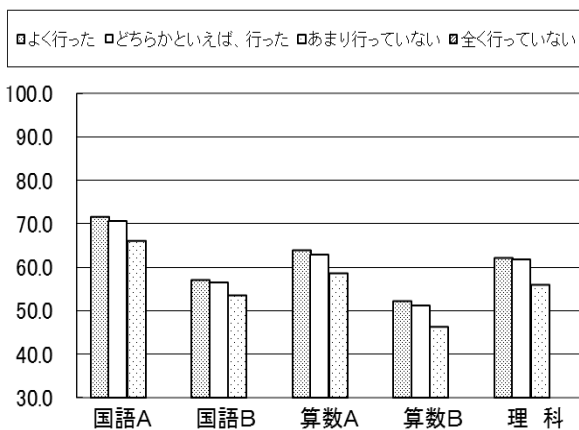


【中学校】 21 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした

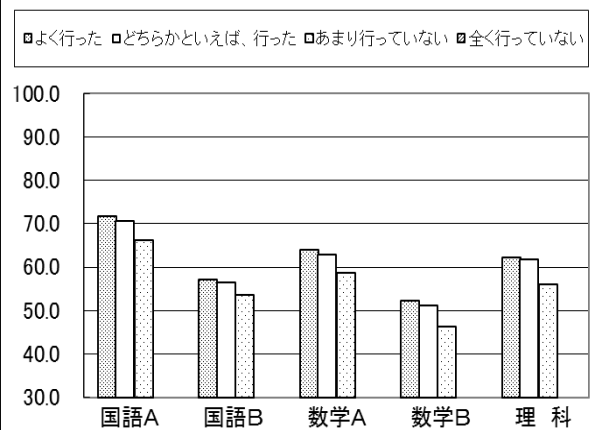


[教科の正答率との関係]

【小学校】 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした



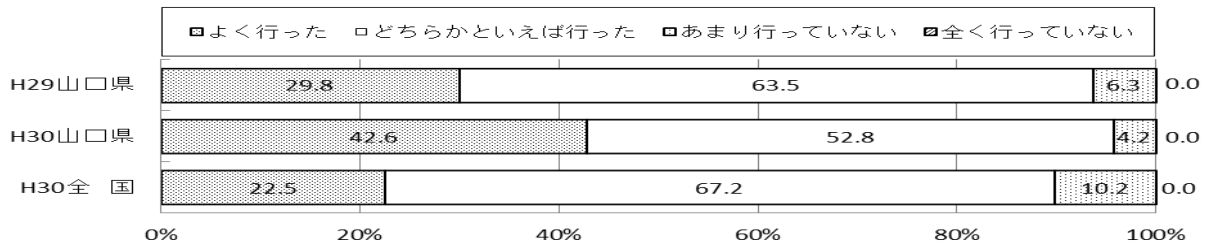
【中学校】 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をした



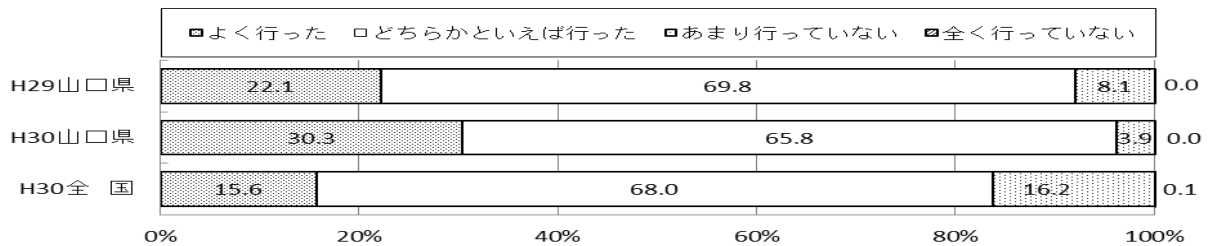
イ 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会の設定

- 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた学校の割合は、全国と比べて高い。
- ☞ 「生きる力」の育成の視点から、各教科で身に付けた力が相互に関連付けられ、学習や生活の様々な課題解決に生かされるよう、教育活動の一層の充実を図ることが大切です。

【小学校】 26 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた



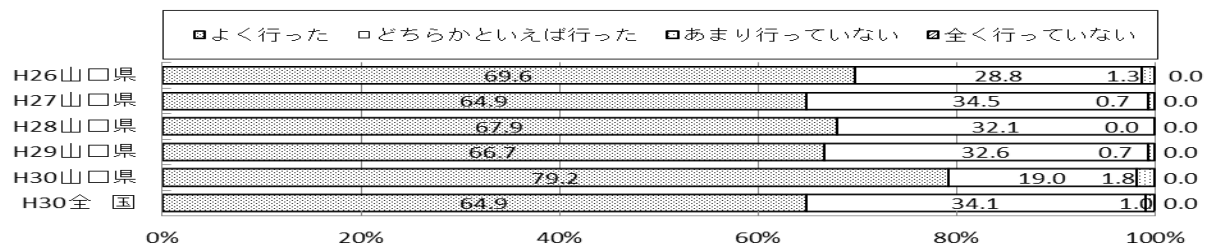
【中学校】 25 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けた



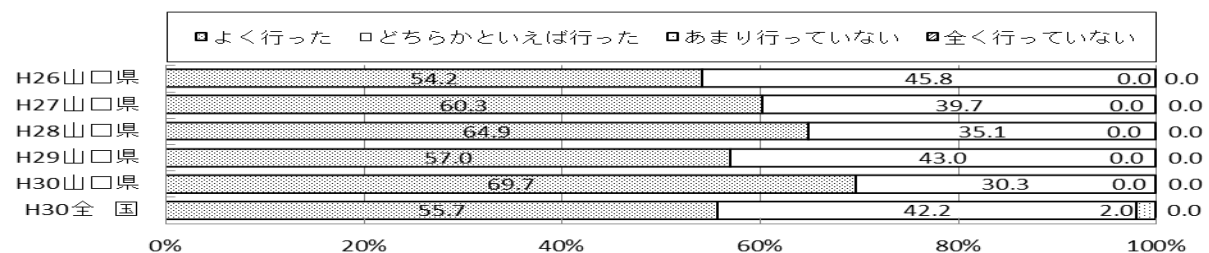
ウ 積極的な評価の実施

- 学校生活の中で、児童生徒一人ひとりのよい点や可能性を見付け、伝えるなど積極的に評価した学校の割合は、全国と比べて高い。
- ☞ 児童生徒の学習に対する意識や意欲を高められるよう、学習の成果や進歩の状況を積極的に評価し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすることが大切です。

【小学校】 30 学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する取組をどの程度行いましたか



【中学校】 29 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する取組をどの程度行いましたか



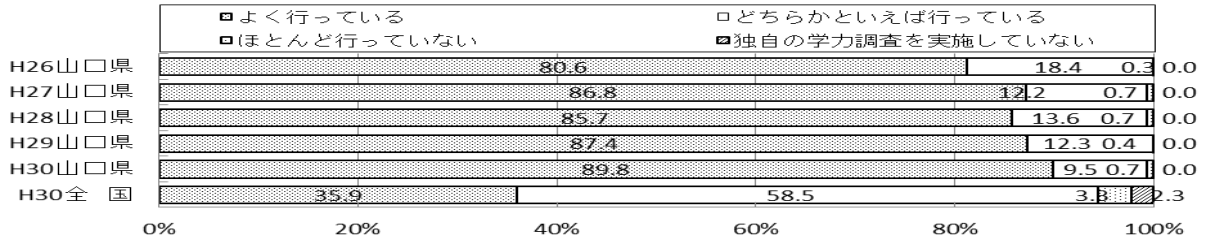
③ 調査結果の活用

ア 全国調査と県調査を併せて分析し、指導の改善や指導計画等に反映

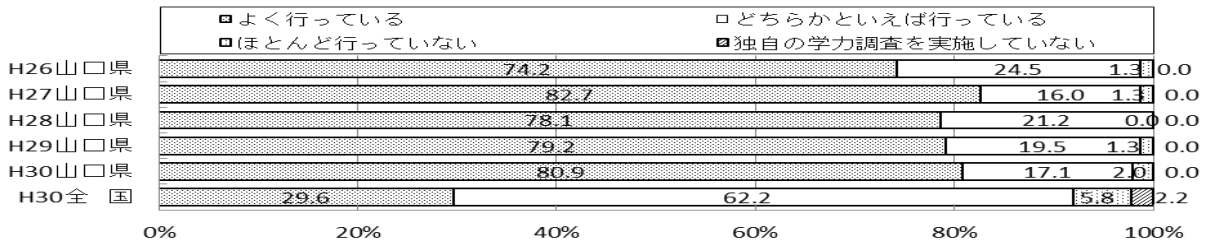
○ 全国学力・学習状況調査と山口県学力定着状況確認問題の結果を併せて分析し、指導の改善や指導計画への反映を行った学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 誤答分析から、児童生徒の学習状況を適切に捉え、課題の改善に向けた取組を焦点化することにより、日々の授業改善を学校全体で推進することが大切です。

【小学校】 33 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか



【中学校】 32 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか

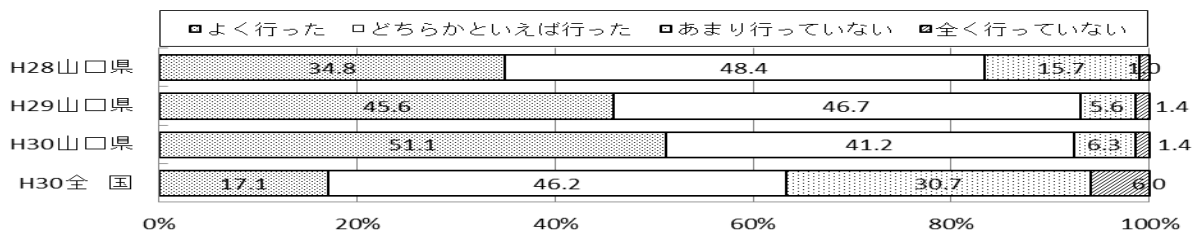


イ 全国調査の分析結果を近隣等の中学校（小学校）と共有

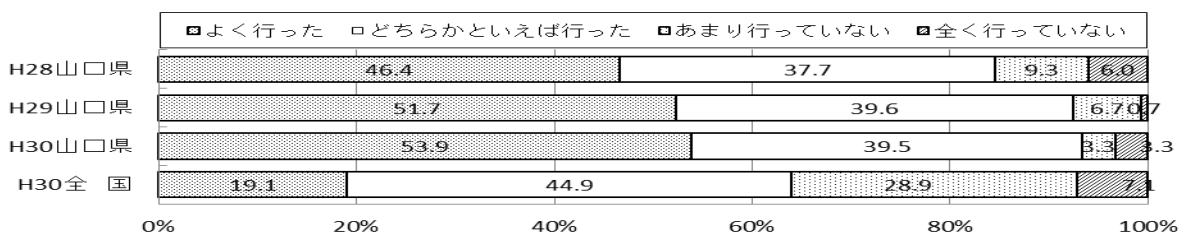
○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校（小学校）と成果や課題を共有した学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 全国調査の結果から分かる成果や課題を共有し、小学校及び中学校の9年間を見通した計画的かつ継続的な教育活動を推進することが大切です。

【小学校】 34 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか



【中学校】 33 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有しましたか



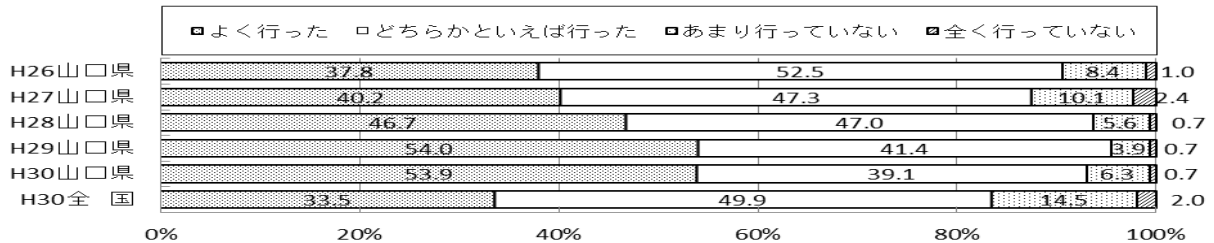
④ 地域との連携

ア 地域の人材を外部講師として招聘した授業の実施

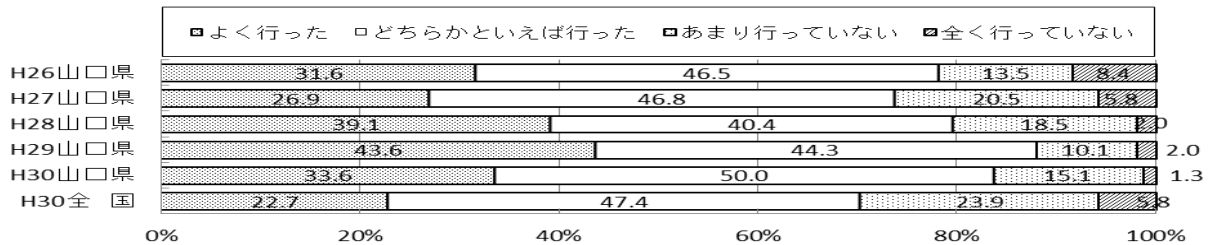
○ 地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ キャリア教育や道徳教育、様々な教育活動の視点から、地域の人材を外部講師として招聘し、児童生徒の学ぶ機会の充実を図ることが大切です。

【小学校】 53 地域の人材を外部講師として招聘した授業



【中学校】 51 地域の人材を外部講師として招聘した授業

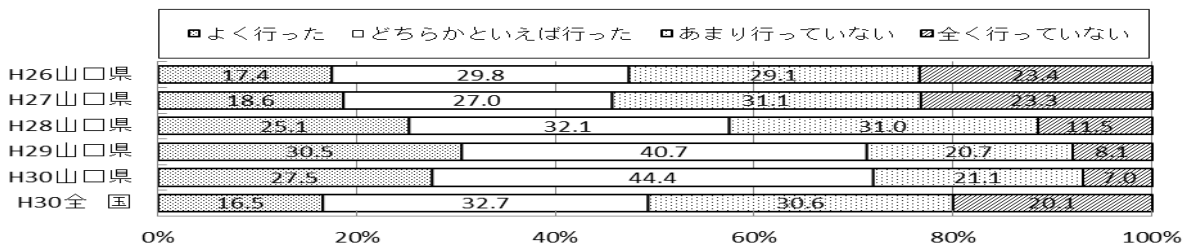


イ ボランティア等による授業サポート（補助）の実施

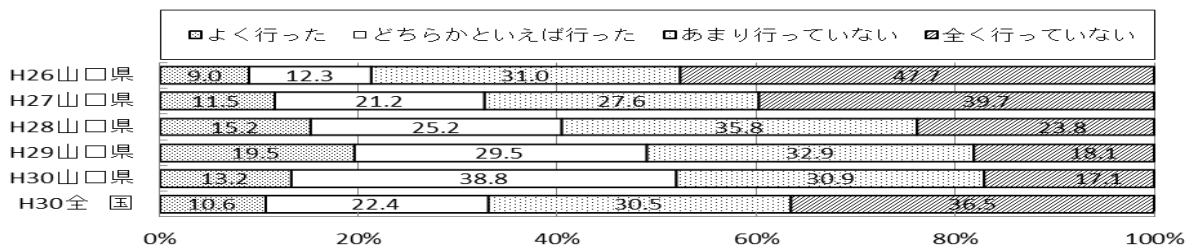
○ ボランティア等による授業サポート（補助）を行った学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ コミュニティ・スクールの仕組み等を活用して、児童生徒や学校の実態に応じたきめ細かな学習支援を充実させることが大切です。

【小学校】 54 ボランティア等による授業サポート（補助）



【中学校】 52 ボランティア等による授業サポート（補助）

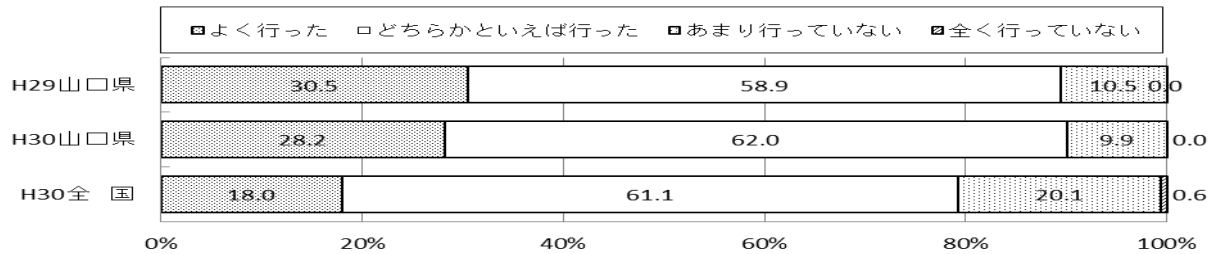


ウ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導の実施

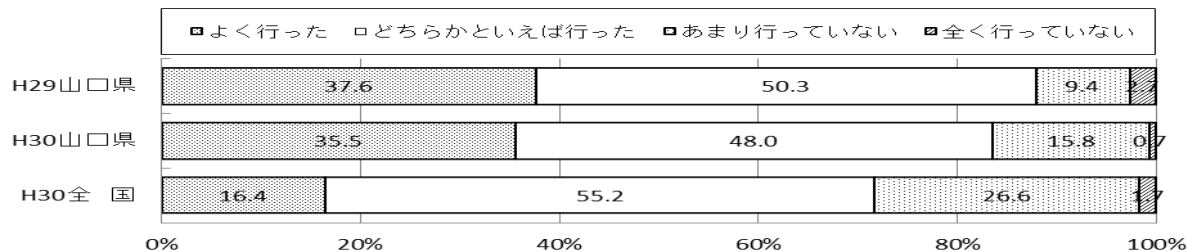
○ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行った学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 日々の教育活動において、学習内容と地域や社会とのつながりを意識させることが大切です。

【小学校】 56 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導



【中学校】 54 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導

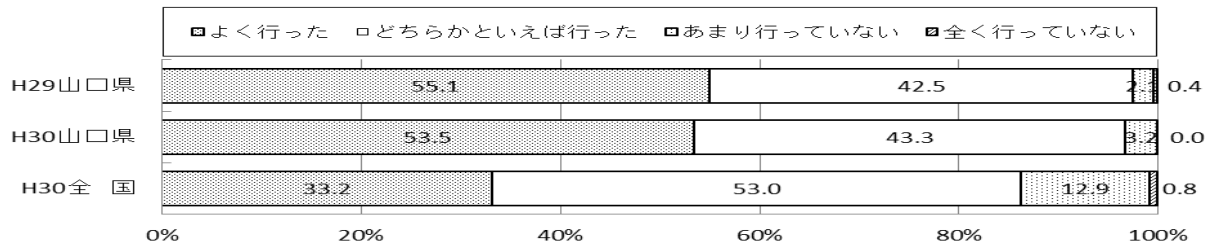


エ 授業や課外授業で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定

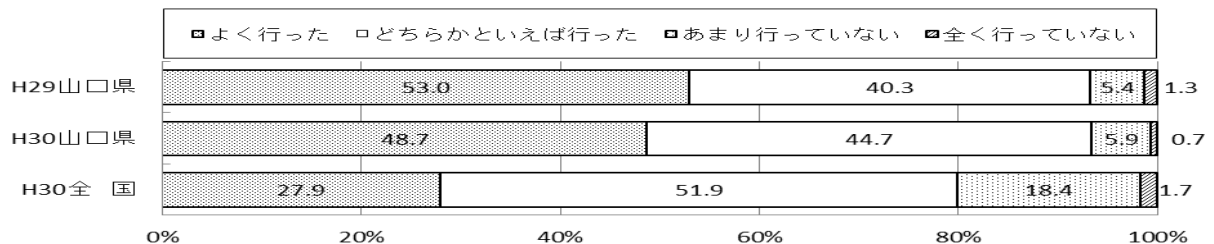
○ 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会を設定した学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ コミュニティ・スクールの仕組み等を活用して、地域の人的・物的体制を構築し、地域の方と関わる場や地域のことを学ぶ機会を充実させることが大切です。

【小学校】 57 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定



【中学校】 55 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定



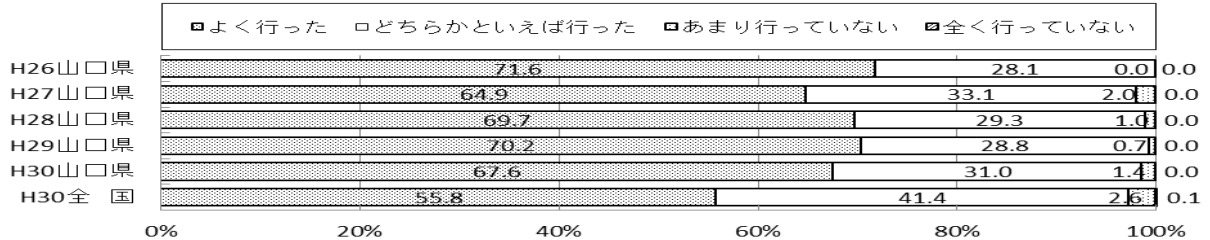
⑤ 家庭学習

ア 保護者に対して児童生徒の家庭学習を促す働きかけ

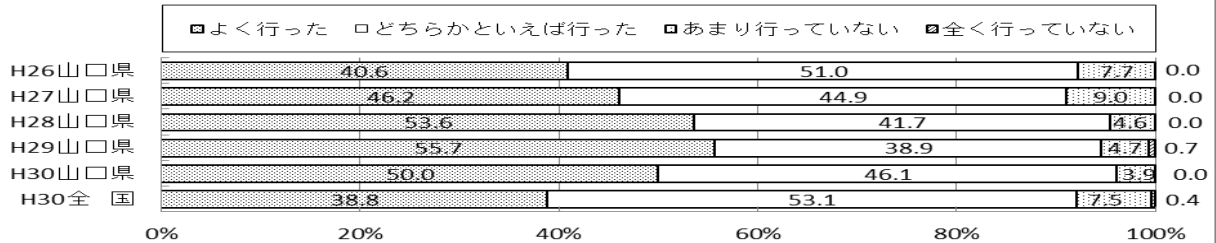
○ 保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行った学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 学校だよりや家庭学習の手引き等を活用して、児童生徒の家庭での学習習慣が確立するよう、家庭と連携を図ることが大切です。

【小学校】 63 保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけ



【中学校】 60 保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけ

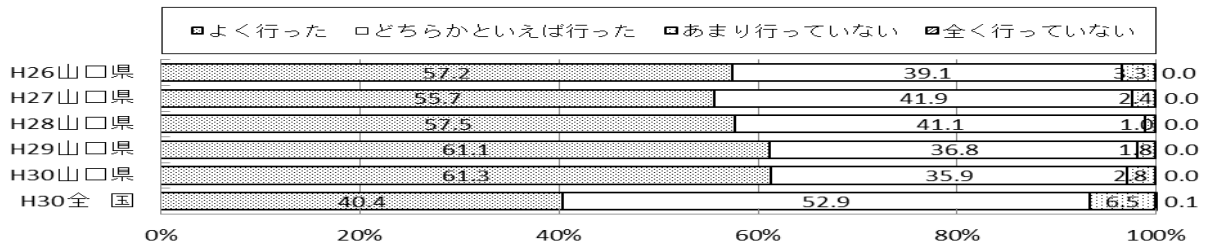


イ 家庭での学習方法等の具体的な説明

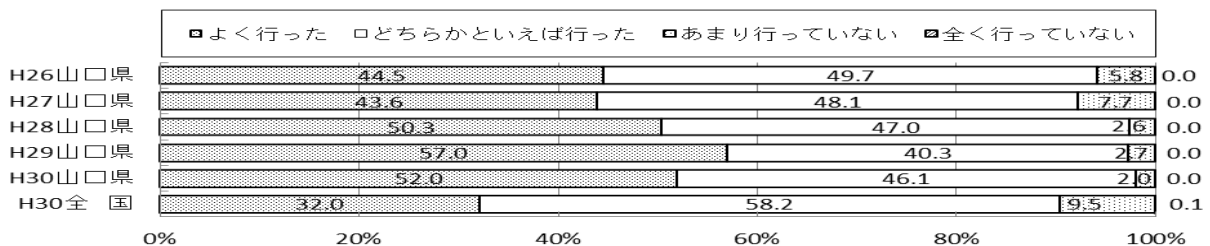
○ 家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えた学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 児童生徒の発達の段階や学習状況に応じて、きめ細かな指導や価値付けを充実させるとともに、継続した支援が行えるよう、家庭との連携をさらに進めることが大切です。

【小学校】 66 家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教える



【中学校】 63 家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教える



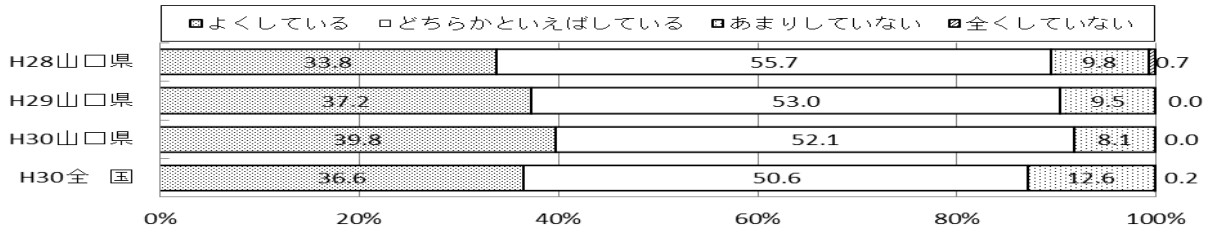
⑥ 教員研修・教職員の取組

ア 校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加

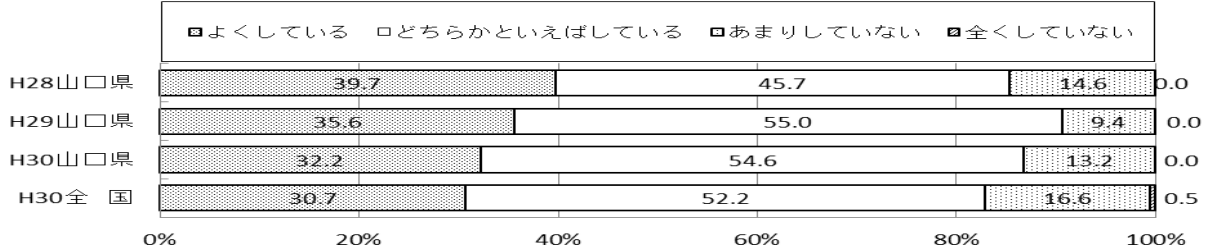
○ 教員が校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 人材育成の視点から、キャリアステージに応じた資質能力の向上を図る研修や、教育機関等と連携した専門性の向上を図る研修等を積極的に活用することが大切です。

【小学校】 76 個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している



【中学校】 73 教員は、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加している

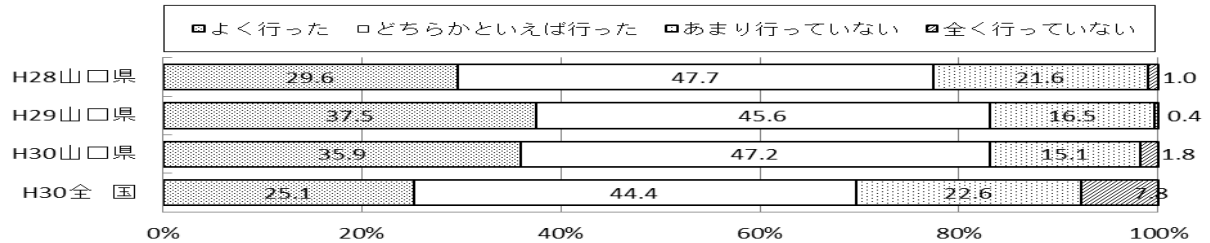


イ 近隣の小（中）学校との合同研修会の実施

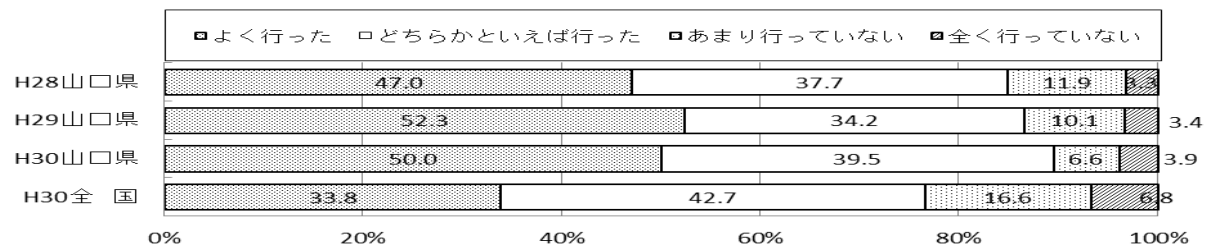
○ 近隣等の小（中）学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行っている学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 育成をめざす児童生徒の姿を明確にして、小学校及び中学校9年間を見通した計画的かつ継続的な教育活動を推進することが大切です。

【小学校】 77 近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか



【中学校】 74 近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか

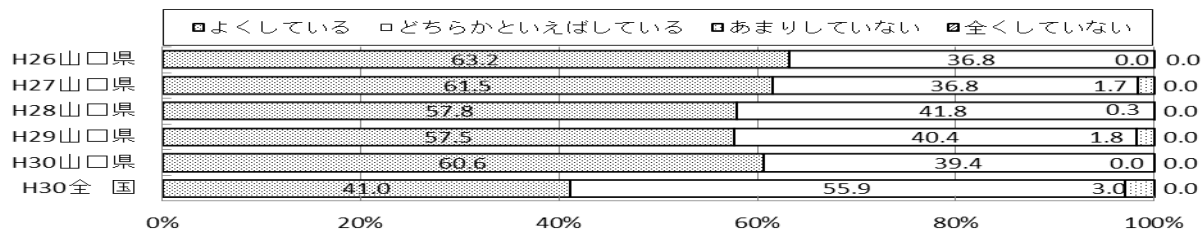


ウ 校内外の研修や研究会に参加した成果を教育活動に積極的に反映

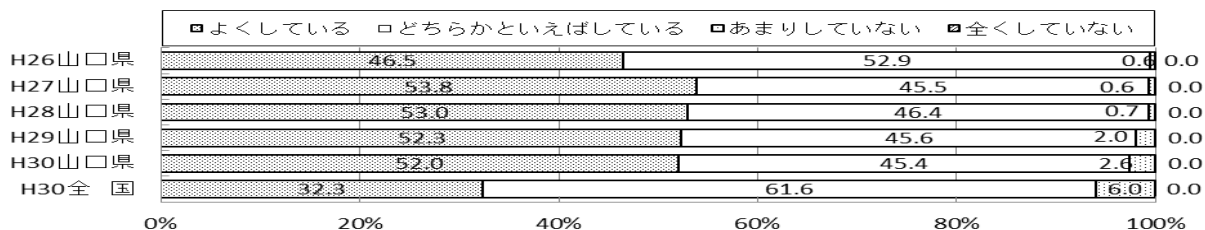
○ 教職員が校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 確実な復伝により、情報を共有し、校内研修の活性化や全校体制での取組につなげていくことが大切です。

【小学校】 78 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている



【中学校】 75 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させている

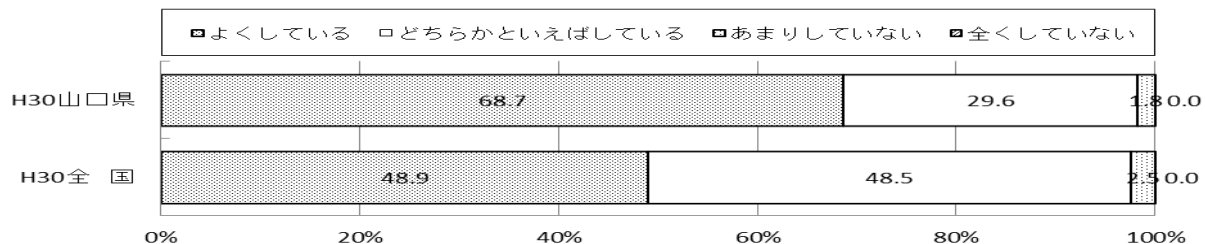


エ 業務改善への取組

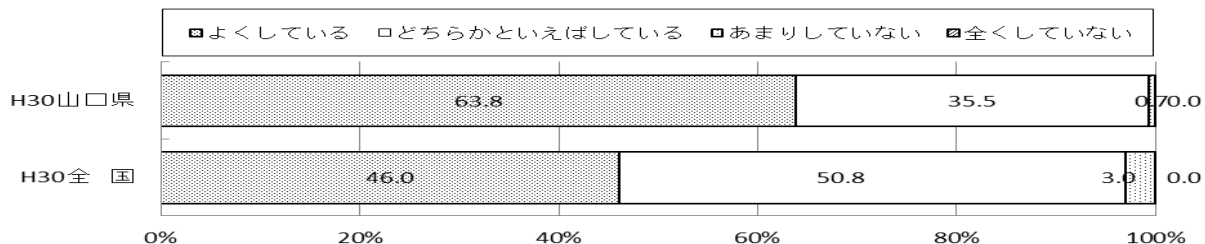
○ 業務改善に取り組んでいる学校の割合は、全国と比べて高い。

☞ 引き続き、教育目標の実現に向けたよりよい教育活動をめざし、山口県学校における働き方改革加速化プランに基づいた業務改善を進めることが大切です。

【小学校】 83 学校として業務改善に取り組んでいる



【中学校】 80 学校として業務改善に取り組んでいる



学力向上に向けた今後の取組

各学校の課題解決に向けた取組が具体化され、適切な実施が図られるよう、市町教委との連携を一層強化する。また、今後も「やまぐち型地域連携教育」による家庭や地域との連携・協働を基盤として、「学校の組織力の充実」、「教員の授業力の向上」、「学校・家庭・地域の連携力の強化」の三つの視点から、それぞれの取組を推進するとともに、新学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の更なる充実を図り、子どもたち一人ひとりの確かな学力の定着と向上に向けて取り組む。

学 校

<学校の組織力の充実>

- 全国学力・学習状況調査、山口県学力定着状況確認問題を活用した年間2回の検証改善サイクルに基づく取組の充実
 - ・学力分析支援ツールを活用した成果と課題の共有
 - ・誤答分析による全校体制での課題の焦点化と取組の具体化
 - ・課題解決に向けた「学力向上プラン」の見直しと取組の日常化
- 学習環境の整備の推進
 - ・学習規律（きまり、けじめ、規範意識）の確立・徹底
 - ・学びを促す学習環境づくり（教室環境や学校図書館の整備、教材教具の整備等）の推進
 - ・地域人材を活用した学習支援体制づくりの構築
 - ・小中の合同研修会や相互乗り入れ指導による各教科の専門性の向上・校種間連携の取組の充実

<教員の指導力の向上>

- 日常的な授業改善の推進と授業力向上に向けた校内研修の活性化
 - ・学力向上推進リーダー等の活用による各学校の課題解決に向けた具体的な授業改善の推進
 - ・「授業づくりと評価の手引き【改訂版】」等の指導資料の活用
- キャリアステージに応じた授業力・指導力の向上
 - ・授業力アップ事業や各種研修会への積極的な参加と成果の共有・活用
- 「やまぐち学習支援プログラム」の効果的な活用

<学校・家庭・地域の連携力の強化>

- コミュニティ・スクール等の仕組みを活用した学力向上の取組
 - ・ユニット型研修や授業評価の積極的な実施
 - ・学力向上をテーマとした熟議の実施や学習支援体制の整備
 - ・学校・地域連携カリキュラムの作成
- 家庭や地域との連携・協働に向けた積極的な情報発信
 - ・全国学力・学習状況調査と山口県学力定着状況確認問題の結果や取組方策についての情報提供
 - ・学力分析支援ツールの個人票を活用した家庭との児童生徒の学力状況の共有
 - ・計画的な家庭学習や自主学習を進めるための指導と支援
- 一人ひとりの課題に応じた補充学習の実施
 - ・「やまぐちっ子学習プリント」等の活用

家庭・地域

<生活・学習習慣の確立>

- 規則正しい生活リズムの定着
- 携帯電話・スマートフォンの利用、テレビの視聴、ゲーム等に関する家庭のルールづくり
- 計画を立て、決めた時間・場所で勉強するなどの家庭学習の習慣化
- 「やまぐちっ子学習プリント」等の活用

<学校との連携>

- 子どもの学習の様子等についての積極的な相談や情報共有
- 授業参観や授業評価、懇談会等への積極的な参加
- 学力分析支援ツールの個人票をもとにした子どもの学力傾向の把握と家庭学習の充実
- コミュニティ・スクール等の仕組みを活用した学習支援ボランティアなどへの積極的な参加

市町教委

<学校の組織力の充実>

- 年間2回の検証改善サイクルを活用した取組の充実支援
 - ・学力分析支援ツールの活用による学校ごとのきめ細かな分析と課題解決に向けた具体的な取組支援
- 各研究指定校の取組支援
- 県教委との合同研修会等での本県の学力課題の共有と、改善に向けた施策や各学校の課題解決に向けた具体的な支援方法等の共通理解
- 指導主事の学校担当制による継続的・効果的な学校訪問による各学校に応じた組織的な取組の支援
- 課題解決に向けた「学力向上プラン」の改善、各学校の課題に応じた研修の実施等への支援の充実
- 教育課程の円滑な接続や各教科等の専門性の向上に向けた校種間連携の具体的な取組支援
- 調査結果をもとにした学びを促す学習環境づくりの推進
- 各学校の課題解決に向けた加配教員等の取組の進行管理

<教員の指導力の向上>

- 校内研修での指導助言などによる、各学校の学力課題の解決に応じた指導方法・内容の改善及び教員の授業力向上の支援
- 学力向上推進リーダー等の効果的な活用（各学校の課題解決に向けた授業改善の指導の充実）
- 先進校の取組や優れた授業実践事例等の情報収集・提供

<学校・家庭・地域の連携力の強化>

- 生活リズムの定着や家庭学習の習慣化等に向けた保護者への啓発
- コミュニティ・スクール等における学力に関する情報提供や取組の協議、地域人材による学習支援等の各学校の取組支援

県教委

<学校の組織力の充実>

- 年間2回の検証改善サイクルを活用した取組の充実推進
 - ・山口県学力定着状況確認問題の実施
 - ・学力分析支援ツールの活用によるきめ細かな分析と課題解決に向けた取組支援
 - ・調査結果から把握した成果や課題、今後の取組等についての情報提供
- 国・県研究指定校の取組支援と成果の普及
- 市町教委との合同研修会による施策や学校の取組等の共通理解と情報交換
- 学校の課題に応じ、市町教委と連携した重点的・継続的な学校訪問と取組支援
- 「学力向上だより」等による調査結果の分析や学力向上に向けた取組等の情報提供
- 全小・中学校の35人学級化の継続及び学校の実情に応じた課題解決型の少人数指導の一層の充実
- 調査結果をもとにした学びを促す学習環境づくりの推進
- 教育課程の円滑な接続や各教科等の専門性の向上に向けた校種間連携に係る学校・市町教委の取組の支援

<教員の指導力の向上>

- 各種研修会の充実による、キャリアステージや教科の専門性等に応じた教員の指導力向上支援
- 「授業づくりと評価の手引き【改訂版】」等の指導資料を活用した日常的な授業改善の取組推進
- 市町教委指導主事や学力向上推進リーダー等との情報共有と、各学校の課題解決に向けた支援

<学校・家庭・地域の連携力の強化>

- コミュニティ・スクール等の仕組みを活用した組織的な学力向上体制の整備促進と効果的な事例の積極的な普及
- 「やまぐち学習支援プログラム」の活用促進
- 新学習指導要領の趣旨に沿った「やまぐちっ子学習プリント」への改訂・整備と活用促進
- 学力分析支援ツール個人票の提供による学校と家庭との情報共有の支援
- 生活リズムの定着や家庭学習の習慣化等のため、広報誌やWebページによる保護者への啓発
- 「やまぐち型地域連携教育」の仕組み等を活用した地域ぐるみでの学力向上の取組の促進